



今月の目標：ハッキリと元気に笑顔で挨拶をする!!

ご挨拶

次男、高校の練習に参加!!

来年4月から進学予定の愛媛県、済美高校野球部に、体験入部という形で練習に参加させてもらいました。この日は、10名ほどの体験入部生と共に練習に参加させてもらったのですが、入学前からレギュラー争いは始まっているということ、かなり気合を入れて練習に取り組んでいました。結果、監督さんから守備は現レギュラーに匹敵するレベルなのでパワーをつけて、スイングスピードをもっと上げてくださいと、課題もいただきました。また寮も見学させていただきました。部屋は一人部屋なので快適そうでしたが、野球部だけの寮で、そして男だけの寮です。なかなかの境界を感じる空間でした(笑)。とにかく、野球留学です。甲子園にも応援に行く機会を是非プレゼントしてもらいたいです!!



目立ってなんぼかと思い、赤い練習着で行きました。

思惑通り、超、目立ちました!!

寮見学

今月のちょっといい話

褒められ上手

教育において、褒めることが大事だというのは最近では一般的な考え方になりました。子どもや部下を褒める努力をしている人は多いでしょう。一方で、自分が褒められたときはどうでしょう。すぐさま否定したり、何と答えていいかわからなくて慌てたりする人もいるのではないのでしょうか。コミュニケーション戦略研究家の岡本純子さんは、褒めてくれた人をうれしい気分にする「褒められ上手」になることを勧めています。「褒め言葉はプレゼント」だと考えて言葉を返すのです。「ありがとうございます。その言葉に勇気づけられます」「気づいてくれてありがとうございます」「あなたに言われるのが一番うれしいです」など、褒めてくれた相手の心づかいに感謝することで、自然な受け答えができるのではないのでしょうか。褒められると、恥ずかしくなったり、恐縮してしまったりするものです。しかし、相手してくれたプレゼントだと思えば、笑顔で受け取ることができるでしょう。互いに褒め合い、お礼を言い合うことで、和やかな人間関係を築くことができます。

褒められたら素直にありがとう

『月刊朝礼』2023年10月2日の記事より(コミニケ出版発行)

モリモト目線

私は、少年野球で小学生に指導をする機会があるのですが、指導者の講習会でも、まず褒めて、子供たちが自分からもって教えてほしいと、意欲的にさせることが、指導をする上で最も大切なことだと教えられました。

実行に移したところ、褒めた時の子供たちの反応を見るのが最近楽しくなってきました。

理由は、目がイキイキして、本気で話を聞こうという意思を感じられるようになったからです。

褒めたことへの感謝の言葉はないですが、行動と姿勢で返してくれるのが、私は一番うれしく思いますし、もっともっと良いところを見つけて褒めて伸ばしてあげたいと、感じています。

Twitter 始めました!



プロフィール

| | | | |
|--|--|---|---|
| <p>【名前】 森本 尚亮 (モリモト タカアキ)</p> <p>ニックネームは 「タカちゃん」</p> | <p>【個人情報】 1982年8月2日生まれ 成年 獅子座 O型</p> | <p>【好きなお笑い芸人】 ティモンディ 高岸</p> | <p>【3月から始めた ダイエット情報】 80.0kg(-9.0kg)</p> |
| <p>【出身】 奈良県生まれ 奈良県育ち</p> | <p>【家族構成】 妻、長男(高2)、次男(中3)、三男(中1) (息子3人ともが野球に熱中しています)</p> | <p>【最近のNEWS】 初めてのコロナに 感染しました!</p> | |

